

NEWS RELEASE

事業承継ファンド「サクセッション1号投資事業有限責任組合」の組成完了について

株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO）：馬場 信輔、本店：東京都千代田区、以下「当行」）は、日本アジア投資株式会社（代表取締役社長：下村 哲朗、本社：東京都千代田区、以下「JAIC」）と共同設立した事業承継ファンド「サクセッション1号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」）につきまして、当行、JAIC及び地域金融機関8行を含む合計12社からの出資により総額30億円で組成を完了いたしましたのでお知らせいたします。

<ファンド概要>

ファンド名称	サクセッション1号投資事業有限責任組合 (英文表記 Succession Investment Limited Partnership, I)
所在地	東京都千代田区神田錦町三丁目11番地
ファンド総額	30億円
ファンド設立日	2017年6月26日
無限責任組員	AJキャピタル株式会社※
有限責任組員 (五十音順)	あおぞら銀行、愛媛銀行、きらやか銀行、東和銀行、鳥取銀行、富山銀行、 日本アジア投資、北都銀行、宮崎太陽銀行、ゆうちょ銀行、他金融法人、 F P G
主な投資対象	日本国内の事業承継問題を抱える中小企業

※当行とJAICが2018年4月24日付で共同設立したファンド運営会社であるAJキャピタル株式会社（代表取締役社長：小林 正行、本社：東京都千代田区）が、当ファンドを運営しております。

当ファンドは、地域金融機関の皆さまのお取引先である中小企業の事業承継問題に対し、当行とJAICの長年に亘るM&Aや投資に関する豊富な知見・実績を結集して、資本政策の立案、出資、および出資後の様々な成長支援の実施により、円滑な事業承継を実現することを目的としております。

当行グループは、今後とも地域金融機関の皆さまと共に、地域経済の要となる中小企業の円滑な事業承継を支援し、わが国経済の発展や地域創生に貢献してまいります。また、引き続きユニークで専門性の高いサービスの拡充に努め、“あおぞら”らしさに磨きをかけることで、“進化する「頼れる、もうひとつのパートナーバンク」”として、お客さまに対して付加価値の高いソリューションを提供してまいります。

以 上

(報道関係のお問合せ先：経営企画部 広報室 後藤 03-6752-1217)